令和３年度(2021)

令和３年６月２８日　第１回学校運営協議会実施　委員 13 名出席、２名欠席
学校運営協議会規則の説明
「学校運営に関する基本的な方針」について熟議を実施した。
・文理の選択を２年から３年にすることでどういうメリット、デメリットがあると予想しているか。
・現在の数学か英語かの選択の怖さ、文理という概念が日本的、地歴公民のカリキュラムが変わるので３年次選択が可能になる。文理融合の効果が出るようにしたい。
・例えば「物理基礎」の複数展開等考えてほしい。
・英語の新しい展開について、ネイティブの先生がいるということは非常に有意義であり、さいたま市立の特色と思われる。
・生徒は落ち着いている。早く来る生徒の自習する環境ができたのか。
・部屋が増えてきた。朝学習の取り組みが定着してきた。
登下校のマナー等注意されることが多いので取り組みをしている。
・学習指導要領の変更について、入試との兼ね合いでどうなるのか。
・子供は楽しそうに通学している。
・文理それぞれに指導が必要だが、どちらかに偏った指導という時代ではない。
・文理で別れるのがよくわからない。
・文化祭が見られないのは悲しい。
・満足度を上げていけるよう努力していきたい。
・教育相談の件数が増えているが、中味の分析はあるか。
・ＳＣ等につなげることができるようになってきたということ。本人、保護者の悩みの内容によって対応を考えている。
・曜日等相談しやすい環境づくりに尽力している。
・オンラインでの不登校の対応も考えるといいかもしれない。
・学校周りの清掃活動について、ありがたい。
・ＩＣＴリテラシーが高まってありがたい。
・生徒はよく知っていて質問に来る件数は少ない。

令和３年 12 月４日　第２回学校運営協議会実施　委員９名出席、６名欠席
授業見学実施
学校運営に関する報告、「学校運営等に関する意見書」について
・タブレットを使ってもきちんとした字を書くような指導をお願いしたい。
　字が下手でも、読みやすい字は必要。書き込ませることも必要ではないか。
　外国はボールペンで授業を受ける。字を書くことは大切。
・落ち着いた生徒多い。規律のとれた授業であった。
　タブレットについて　・ＳＮＳ関係やゲーム等に関する指導大切　・教員のスキルアップ不可欠
　制服ＬＧＢＴ等についても生徒が考えている
　⇒タブレット１ヶ月 2500 円程度の保護者負担、７Ｇパケット、保守費用、壊れたら交換
　ＭＤＭ制限をかけている。
・５年前に見たときよりもＩＣＴ教育が充実している。
　制服変更、１０年前にも出た。進んできたという感じがする。⇒ジェンダーレスの流れを受けている。

・制服、反応の大きさにびっくり、生徒の自主性に任せてというのが良い。
　ＰＢＬをめざした教室の雰囲気良かった。若手教員が多いように感じた。
　ＩＣＴの普及はどうやって進めてきたのか。⇒研修会を実施して進めてきた。コロナ禍でスキルアップした。
・若い先生、生徒に寄り添うような授業、仲間と考える良さがある。
　ＩＣＴで受け身になるかと思ったが周りを見て動いていて積極的であった。
　タブレットがあることで黒板が見えないといったようなことがない。
　電子顕微鏡、３Ｄプリンタ、光造形プリンタ、教育→やったことに成果を上げる。
・生徒は生き生きと授業を受けている。
　高校時代の授業は眠かった記憶あるが、意見交換をしていて良かった。
　制服はセキュリティの面で少し特徴を出すと良いのではないか。リボンも大切だと思う。

令和４年２月 14 日　第３回学校運営協議会実施　委員 13 名出席、２名欠席
各分掌より　学校運営の自己評価の説明
学校運営に関しての質疑応答
学校運営協議会による評価
・１学年の学習意欲低迷の原因と対応。早く次の目標を示せるとよい。
　→進路指導部　今までのやり方の成功体験が邪魔してシフトチェンジが遅れているか？
　→卒業生に学ぶ等の機会をオンラインでもいいから増やしたらいい。
　→進路指導部　コロナ禍で困難だが工夫したい。
・生徒の自主性・主体性を伸ばす取り組みは？
　→生徒会　体育祭パフォーマンス用衣装作成の例
・生徒会と教員の距離感がよくなった。
・ＳＳＨ　生徒の参加状況について、非常に積極的に参加している。
・行事を楽しみに入学した生徒が多いので縮小しないでほしい。
・サイエンス部　取り組み紹介。モチベーションは高い。
・ＳＳＨ２期目の問題点とアイディアは？
　①研究に深みが欲しいが課題設定が難しいので、対策として１年生の授業を見直し、２年生から本格的な研究ができるようにカリキュラムを見直す。
　②生徒の主体性をいかに引き出すか、工夫が必要。
・上級生と下級生のミックスグループを作るなど、年齢差をうまく使った展開を工夫したらどうか。
・交通事故等少なくてよかったが、マナーアップを意識してほしい。生徒の様子が変わり、スマホ歩き等無くなった。
・学校の取り組みを地域に強く情報発信をしていく時代。
・「北高通信」がなくなったので、情報発信について、地域を意識した対応をお願いしたい。
・アウトリーチ等地域に根差した活動は助かっている。無理のない範囲で続けてほしい。
・学校の対応に感謝している。